

## C 小児期における成長・発達の特徴と看護

問題

33

[第105回]

CHECK! □□□

児の免疫に関する説明で正しいのはどれか。 2つ選べ。

1. 胎児期は胎盤を通じて母体からIgGを受け取る。
2. 出生後は母乳からIgMを受け取る。
3. 生後3か月ころに免疫グロブリンが最も少なくなる。
4. 1歳ころから抗体の産生が盛んになる。
5. 3歳ころにIgAが成人と同じレベルに達する。

解説

IgGは分子量が小さいため唯一胎盤を通過することができる。母体由来のIgGは生後3～6か月頃に消失する。

1. ○
2. ×
3. ○
4. ×

正答

1・3



問題

33

[第105回]

CHECK! □□□

児の免疫に関する説明で正しいのはどれか。 2つ選べ。

1. 胎児期は胎盤を通じて母体からIgGを受け取る。
2. 出生後は母乳からIgMを受け取る。
3. 生後3か月ころに免疫グロブリンが最も少なくなる。
4. 1歳ころから抗体の産生が盛んになる。
5. 3歳ころにIgAが成人と同じレベルに達する。

解説

IgGは分子量が小さいため唯一胎盤を通過することができる。母体由来のIgGは生後3～6か月頃に消失する。

1. ○
2. ×
3. ○
4. ×
5. ×

正答

1・3

※問題数は5題でした

誤

正